

究極の「ファイル持ち出し」のセキュリティ対策

メディアロック機能

外部からの侵入やアクセスに対して、強固なセキュリティを導入している環境でも、プレゼンや商談などで、機密情報を外部へ持ち出さざるを得ない場合は、無防備となります。そんなときに「メディアロック機能」が強力な威力を発揮します。ノートパソコンや各種メディアで持ち出したファイルをメディアに固定。他のメディアにコピーされても一切閲覧できないので安心です。

▼今までの一般的な持ち出しセキュリティ



▼ITF Protector「メディアロック機能」



こんな「もしも」や「漏洩危機」がありませんか？

- プレゼンや商談中に持ち出しパソコンから離れることがあるので心配。
- 外部メディアにコピーされても閲覧不能なので安心。
- 取引先のパソコンを使用するので、持ち出しのUSBメモリから、使用するパソコンへのコピーをされないかが心配。
- 使用するパソコンにコピーされても閲覧不能なので安心。
- 持ち出しパソコンやメディアが盗難や紛失したら大変だ。
- メディアロック機能をはじめ、各種セキュリティ機能と併せた何重ものセキュリティ設定ならば安心。



全てのメディアから、
他のメディアへの
コピーが不可能に！

こんな「持ち出し」は漏洩の危険がいっぱいです！

- ⚠ パソコンの持ち出しのセキュリティが、パスワードによるログイン制限のみの場合、パスワードが判ってしまえば、転用や再利用ができる元のファイルが無防備に露出してしまいます。
- ITFなら、持ち出しパソコンへの保存時に「メディアロック機能」を設定すれば、外部メディアにコピーをされても、一切閲覧できないので安心。
- ⚠ メディアでのファイル持ち出しに、パスワードが設定できる USB メモリ等を利用していても、パスワードが判ってしまえば、転用や再利用ができる元のファイルが無防備に露出してしまいます。
- ITFなら、持ち出しメディアへの保存時に「メディアロック機能」を設定すれば、使用しているパソコンや他のメディアにコピーをされても、一切閲覧できないので安心。